

令和2年度 社会福祉法人セミナー

～ これからの社会福祉法人の連携・協働のあり方を考える ～

1 趣 旨

厚生労働省の「社会福祉法人の事業展開等に関する検討会」が令和元年12月13日に報告書を取りまとめ、社会福祉連携推進法人制度の創設を盛り込んだ「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律」が本年6月に可決・成立した。さらに、本年8月には法人連携を行う際のガイドラインが公布され、来年4月施行される予定である。

本セミナーでは、本制度の意義や目的等を整理・確認するとともに、地域共生社会を実現するために、社会福祉法人がいかに業務種別を超えた連携をしていけるか、連携・協働化の在り方や手法等を学ぶものとする。

2 主 催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ

3 共 催 富山県社会福祉法人経営者協議会

4 対 象 者 (1)社会福祉法人役職員等
(2)市町村社協役職員
(3)県・市町村行政職員

※ 東海北陸ブロックの県社協・県経営協を通じて各県に案内

5 定 員 80名程度

6 開催日時 令和2年10月27日(火) 13時00分～17時00分

7 会 場 パレブラン高志会館(2階嘉月の間) (会場収容定員 182名)
富山市千歳町1-3-1 TEL:076-441-2255

8 申込方法等 別紙申込書に必要事項を記入のうえ、令和2年10月5日(月)までに、FAXまたは郵送でお申し込みください。

9 参加決定 令和2年10月14日(水)までに、参加決定通知を送付します。

10 参加費 参加費 3,500円

11 その他 新型コロナウイルス感染拡大状況により内容が変更・中止となる場合があります。受講者の間隔をとり、スクール形式で実施いたします。

12 問合せ先 (福)富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ教務課 担当 越村
富山市安住町5-2-1 サンシップとやま2階
TEL:076-432-6513 FAX:076-432-6516

〈プログラム〉

12:30 受付

13:00 開会、オリエンテーション

13:05～14:05 基調講演

演題 「地域共生社会時代における社会福祉法人の役割と意義について」(仮)

講師 富山県福祉カレッジ学長 大橋 謙策

14:05～14:20 休憩

14:20～17:00 シンポジウム

テーマ 「これからの社会福祉法人の連携・協働のあり方について考える」

コーディネーター 富山県福祉カレッジ学長 大橋 謙策

シンポジスト①

宮田 裕司 氏

全国社会福祉法人経営者協議会 地域共生社会推進委員会委員長
社会福祉法人 堺暁福祉会 理事

※ 令和元年12月13日にまとめられた「社会福祉法人の事業展開等に関する検討会」の報告書から、この検討会での議論上で話された重要点、注意点について

シンポジスト②

川渕 孝一 氏

東京医科歯科大学 大学院教授 (富山県出身)

※ 地域医療連携推進法人制度の説明
※ 地域包括ケアのあり方
※ 医療・介護・福祉の連携の在り方

シンポジスト③

青木 正人 氏

株式会社 ウェルビー 代表取締役 (富山県出身)

※ 経営コンサルタントが見る社会福祉法人運営・継続のために必要な事
※ 人材育成確保について